



CrossLog Connect

多職種連携アプリ

サービス紹介



必要な情報とやり取りがひとつに。
多職種連携をもっとシームレスに、快適に。

クロスログ コネクト 多職種連携アプリは、シンプルで手軽なチャットから必要な情報をチーム全体で安全に共有できるアプリです。患者情報や外部ツールと連動することで、コミュニケーションを円滑にするだけでなく、情報の確認・共有にかかる手間を大幅に削減し、現場の連携スピードを高めます。



在宅医療における多職種連携の課題

課題1

電話やFAXなどアナログ運用で
情報共有が遅延・属人化

課題2

チャットが乱立して
情報が流れて埋もれてしまう

課題3

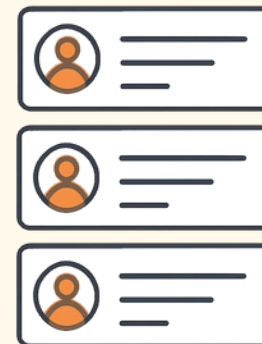
システム間の連携が弱く
情報の転記する負担がある

クロスログ コネクト で解決できます

アプリでいつでも手軽に
リアルタイムな情報共有



患者・施設ごとのルームで
迷わず把握できる



必要なデータが連携され
転記や共有の手間を削減



クロスログコネクットの活用メリット

Point

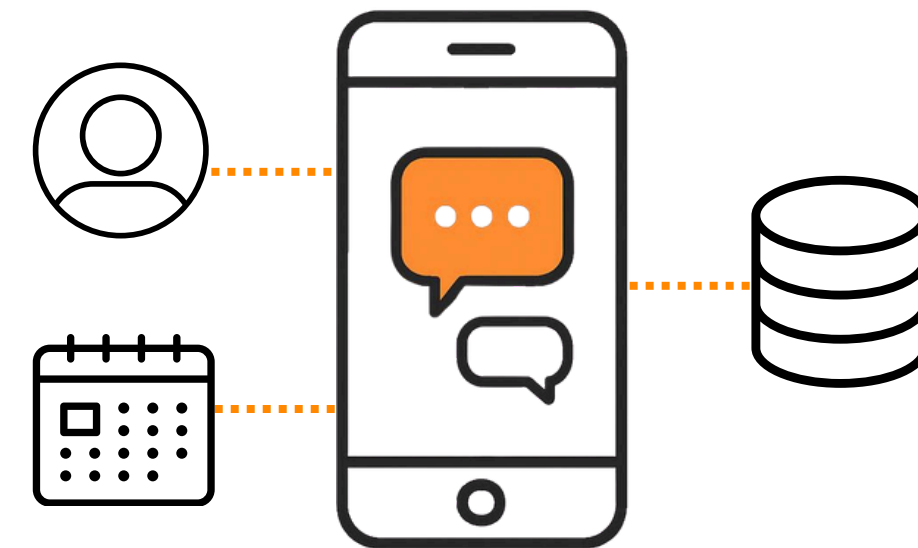
だれでも無料で使いやすい



クロスログ利用者はもちろんのこと、外部の多職種も完全無料で利用可能です。直感的に操作できるシンプルな設計で、ITに不慣れな方でも導入ハードルが低く、誰でも迷わずスムーズに使い始められます。

Point

情報がシームレスにつながる



クロスログ内の連携に加え、公開APIで外部ツールとも柔軟に連携。データ分断が起きやすい医療業界において、クロスログが情報のハブ役となり、システムを横断したシームレスな多職種連携を実現します。

セキュリティへの取り組み

3省2ガイドラインに準拠するセキュリティ環境のもと、多職種間で安全に情報のやり取りができます。
万全なバックアップ体制で、災害時なども速やかに復旧・継続的にご利用いただけます。

信頼とセキュリティが 高水準のテクノロジーを使用



Google社が提供するクラウド基盤
Google Cloud Platform (GCP)
を採用し、日本国内のデータセン
ターで稼働しています。

常に暗号化された SSL/TLS 通信



通信はSSL/TLSによって暗号化さ
れており、第三者による不正なア
クセスやなりすまし、通信内容の
漏洩を防ぎます。

データバックアップで 万全な体制



クロスログのデータは、複数の拠
点に自動的に保存されています。
万が一のトラブルや災害時にも、
速やかな復旧が可能です。

[セキュリティ対策の詳細はこちら](#)



機能1 チャット

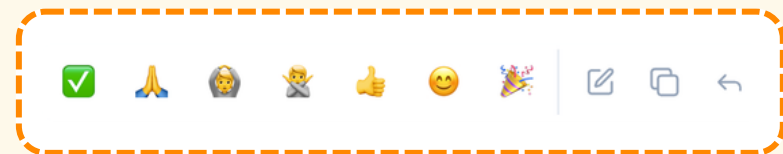
患者さんや事業所ごとに専用ルームが作成でき、「誰についての連絡か」直感的にわかるチャットです。クロスログの患者情報も連携できるため、手入力の手間なくスムーズにコミュニケーションを始められます。

患者さんや事業所（グループ）ごとに専用ルームを作成できます。それぞれ別々のタイムラインとして整理されるため、重要な情報が流れるのを防ぎます。

クロスログから患者ルームをワンクリックで作成でき、基本情報も自動で連携されるため、スムーズにやり取り開始できます。

機能1 チャット

複数人でもやり取りしやすいリアクション・リプライ機能により、忙しい現場でも手軽なコミュニケーションが取れます。さらに写真やファイルなどの送信にも対応しており、文字では伝わりにくい視覚情報も共有できます。



ワンタップの「リアクション」で相手に通知を飛ばさずに反応できます。特定メッセージへの「リプライ」で返信の手間も省けます。

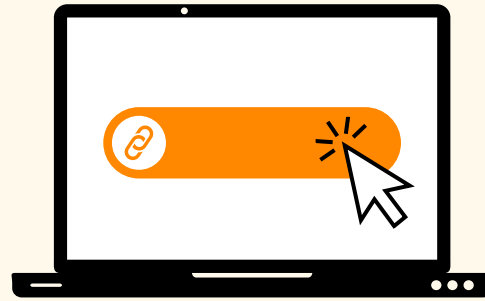


患部の写真や書類データなども簡単に送受信できます。

機能2 カレンダー共有

クロスログで管理している訪問予定を、医療機関と外部の多職種間で簡単に共有できます。
予定変更など最新情報が常にリアルタイムに反映されるため、電話や紙での確認の手間を削減します。

共有URL
アクセス



QRコード
読み取り



リアルタイムで最新の訪問予定を確認

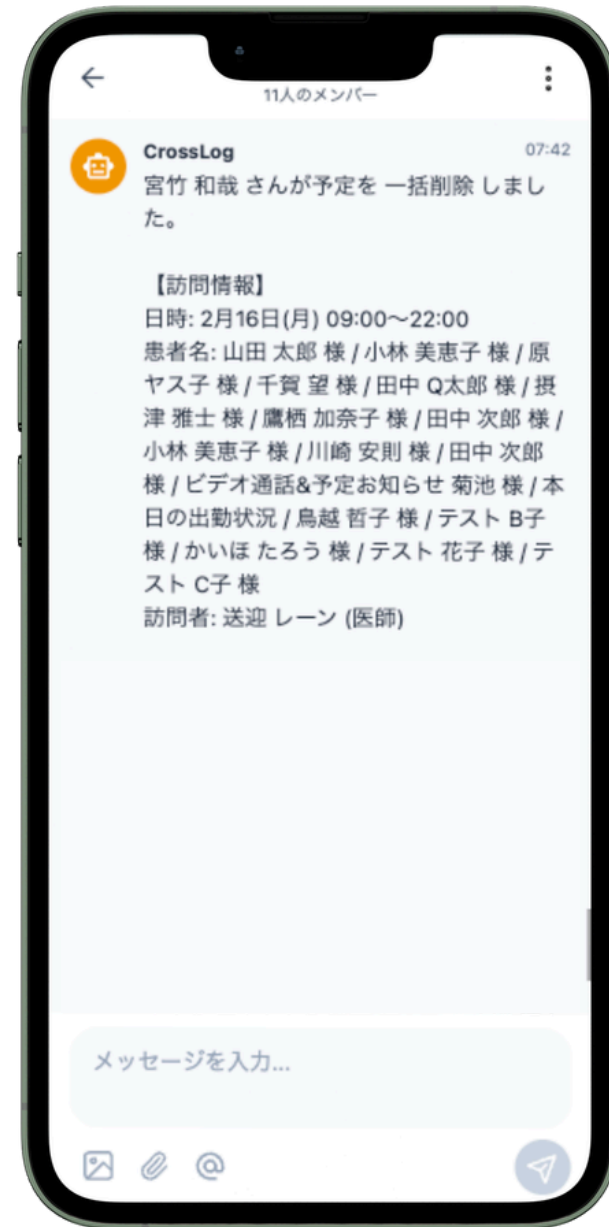
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5		
08:54 原 ヤス子 09:28 柳田 文悟 10:06 鳥越 哲子 10:30 高橋 勝 12:30 山田 太郎 ひまわり施設	08:54 原 ヤス子 09:28 柳田 文悟 10:06 鳥越 哲子 10:30 高橋 勝 12:30 山田 太郎 ひまわり施設	08:54 原 ヤス子 09:28 柳田 文悟 10:06 鳥越 哲子 10:30 高橋 勝 12:30 山田 太郎 ひまわり施設	08:54 原 ヤス子 09:30 柳田 文悟 10:06 鳥越 哲子 10:30 高橋 勝 12:30 山田 太郎 ひまわり施設	08:54 原 ヤス子 09:28 柳田 文悟 10:06 鳥越 哲子 10:30 高橋 勝 12:30 山田 太郎 ひまわり施設		
8	9	10	11	12		
10:00 原 ヤス子 10:00 山田 太郎 ひまわり施設			09:30 原 ヤス子 12:30 山田 太郎 ひまわり施設	09:39 高橋 勝		
15	16	17	18	19		
10:00 原 ヤス子 10:00 山田 太郎 ひまわり施設		09:30 鈴木 太郎	09:00 高橋 勝 12:30 山田 太郎 ひまわり施設			
22	23	24	25	26		
10:00 原 ヤス子 10:00 山田 太郎 ひまわり施設			12:30 山田 太郎 ひまわり施設	09:39 高橋 勝		

※カレンダーの発行・共有は、クロスログをご契約中の事業所様に限ります。

※外部の多職種は、閲覧のみであればアカウント登録は不要です（チャットをご利用の場合は無料のアカウント登録が必要です）。

機能3 予定通知

クロスログ上で予定変更や「訪問済」といったステータス更新を行うと、チャットルームへ自動で通知されます。その都度報告・連絡をしなくても最新状況を共有できるため、現場の負担を軽減します。



事業所内での連絡業務を効率化

- 予定の作成・更新・削除
- ステータス更新（訪問済・キャンセル）

※ 予定通知はクロスログをご契約中の事業所様が対象です。

機能4 データ連携

クロスログのデータだけでなく、公開APIを通じた外部システムとシームレスに連携します。システム間の壁を越えて情報が集約されるため、多職種連携をよりスムーズにします。



今後の展開

クロスログの各サービス間の連携強化だけでなく、電子カルテや介護請求ソフトをはじめとする各種システムとも連携を進めていく予定です。現場で分散している情報をより効率的に一元管理し、医療・介護サービスの質向上を高めていきます。



シンプルなチャットで 診療中でも即座に情報共有！

シンプルな操作感なので、忙しい診療中の情報共有がスムーズになりました。事務へ訪問メモをリアルタイム共有し、帰院後のカルテ作成もすぐ完了します。患者情報と連携しているので多職種とのやり取りも手間なく進めることができます。

医療法人社団ナーブ・ケア・クリニック
ナーブケア在宅クリニック
(神奈川県横須賀市)



多職種への予定共有コストが 大幅に削減されました！

クロスログコネクトは訪問予定をQRコードで簡単に共有できるのがとても便利です。毎月の数時間かかる予定表の郵送作業やコストが課題でしたが、システム上で直接共有できるため、導入を機に郵送から運用を切り替えることができました。

医療法人徳隣会 つつみクリニック
(佐賀県鳥栖市)

ご利用開始までの流れ

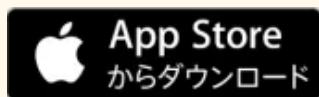
医療介護従事者であれば誰でも **無料** すぐにご利用いただけます。



※ 施設管理者の方はスタッフの一括招待が可能です。詳しくは[こちら](#)をご確認ください。

クロスログ コネクト をはじめよう

iPhoneご利用の方



Andoroidご利用の方

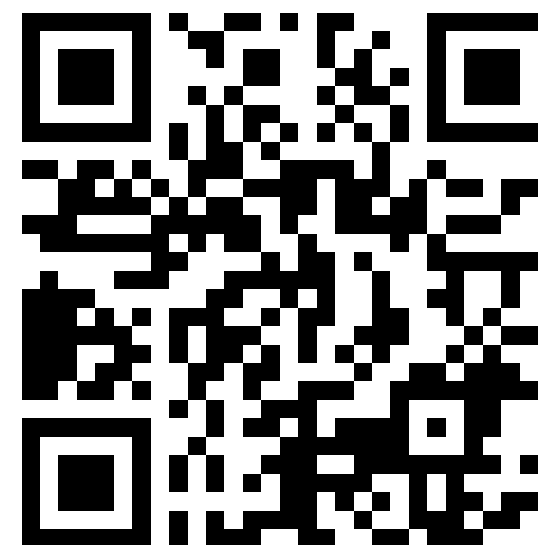


パソコンご利用の方

▼ブラウザ版はこちら▼

<https://connect.crosslog.life/>

詳しい使い方はサポートページをご確認ください



<https://help.connect.crosslog.life/>

日々の新機能・カイゼン情報も掲載しています！



在宅医療の現場を
もっとスムーズに。

お問い合わせ・無料相談

ご質問や活用に関するご相談はお気軽にお問い合わせください。



050-3529-7852 (平日9時~18時)



[お問い合わせフォーム](#)



会社概要

会社名	クロスログ株式会社
本社	福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-27 第16岡部ビル5階
東京事務所	東京都港区芝公園2-2-22 芝公園ビル7階
サービスサイト	https://crosslog.life
会社サイト	https://corp.crosslog.life
関連会社	株式会社レイヤード